

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年4月23日～4月29日)

平成 27 年(2015 年)4 月 30 日

H E A D L I N E S

政治

バルトシェフスキ元外相が逝去
 大統領選挙の世論調査でコモロフスキ大統領がリード
 グラバルチク法相が辞任
 スヘティナ外相, 下院にて2015年外交方針演説
 ポーランド外務省, ロシアのバイカー集団のポーランドの入国を拒否
 ポーランド・独両政府, 13回政府間協議を実施
 スヘティナ外相, シュタインマイヤー独外相と会談
 V4国防相会合開催
 独との空軍協力意図表明への署名

経済

欧州委が廃棄物再利用指令に関しECJに付託
 3月の失業率は11.7%
 新規受注は引き続き増加
 国有財産大臣 - 主要企業は引き続き株式を保有
 ポーランドーリトアニア間の電力系統が接続
 Gaz-System 社がスロヴァキアとを結ぶガスパイプラインの建設開始。
 OECD報告書がポーランドの環境保全に対する意識変革の必要性を指摘

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治
内 政

バルトシェフスキ元外相が逝去【24日】

24日、バルトシェフスキ元外相が逝去した(享年93歳)。同元外相は、体制転換後に外相、上院議員等を歴任し、2007年から首相府次官を務めていた。また、アウシュヴィッツ＝ビルケナウ強制・絶滅収容所の収容経験、ワルシャワ蜂起参加経験があり、ユダヤ人救済にも力を尽くした人物であったため、ポーランド政府及びイスラエル政府から叙勲及び表彰を受けていた。

大統領選挙の世論調査でコモロフスキ大統領がリード【29日】

5月10日に実施予定の大統領選挙に関し、29日に実施された当地世論調査会社 Millward Brown 社の調査によると、再選を目指すコモロフスキ大統領

が42%の支持を集め、27%のドウダ「法と正義」(PiS)候補を大きくリードしている。この他の主要候補の支持率は、クキス候補(歌手)が9%、コルヴィン＝ミツケ候補(欧州議員)が5%、オグレク民主左翼連合(SLD)候補が3%、パリコト候補(下院議員)が2%となっている。

グラバルチク法相が辞任【29日】

29日夜、グラバルチク法相がコパチ首相に辞表を提出し受理された。同法相は、先週、警察から必要な試験を受けることなく武器携行を許可された可能性につき参考人として聴取されていた。また、同法相は、自身への嫌疑を否定しつつ、政権のために法相ポストを離れるべきと決断した旨説明した。

外 交 ・ 安 全 保 障

スヘティナ外相、下院にて2015年外交方針演説【23日】

23日、スヘティナ外相は、下院にて2015年外交方針演説を行い、安全保障、東方諸国に対する外交、アジアを始めとする欧州域外国との外交、国連外交、EU外交、対米外交の流れでポーランド外交政策に関する包括的な発表を行った。同外相は、日本に関し、ポーランド産品の有望市場、戦略的パートナー国、コモロフスキ大統領の訪問国、安定した民主主義国家、ワーキング・ホリデー協定署名国として計5回言及した。

述べた。

スヘティナ外相、シュタインマイヤー独外相と会談【27日】

27日、スヘティナ外相は、ワルシャワにて第13回ポーランド・独政府間協議の一環としてシュタインマイヤー独外相と会談を行った。両外相は、ウクライナ・ロシア紛争、5月にリガにて開催予定の東方パートナーシップ首脳会合、EU南方諸国からの不法移民問題、2016年のNATOワルシャワ首脳会合を視野に入れた安全保障問題につき意見交換した。

ポーランド外務省、ロシアのバイカー集団のポーランドの入国を拒否【24日】

24日、ポーランド外務省は、対独戦勝70周年に際してポーランド及び複数の中・東欧諸国を通過してベルリンに移動する計画を立てている全ロシア・バイカー・クラブ「夜狼」のポーランド入国を拒否する決定を下した。同外務省は、右拒否決定の主な理由として、バイカー集団がポーランドでの移動経路、宿泊場所等の不可欠な情報を提供しなかったため、安全保障がはかれない点を指摘した。

独との空軍協力意図表明への署名【27日】

27日、シェモニャク副首相兼国防相とフォン・デア・ライエン独連邦国防相が会談を行い、昨年のNATOウェールズ首脳会合で承認されたNATO即応性行動計画(RAP)の実施、高度即応統合任務部隊(VJTF)の機能及びバルト海沿岸国に設置されるNATO軍連絡・調整隊(NFIUs)について協議がされ、空軍の協力を深化させるための意図表明に署名した。また、将来開催されるNATO及びEU国防相会合での立場及び案件形成への両国の協力を確認した。

ポーランド・独両政府、13回政府間協議を実施【27日】

27日、ポーランド・独両政府はワルシャワにて第13回ポーランド・独政府間協議を実施し、主に二国間関係、ウクライナ情勢を始めとする安全保障問題につき意見交換した。コパチ首相は、ポーランド・独両国は最も近い経済パートナーであると共に地域の深刻な課題に共に立ち向かっている、EUの将来に対する責任はポーランド・独両国にかかっている旨

V4国防相会合開催【23日】

23日、シェモニャク副首相兼国防相がスロバキアで開催されたV4国防相会合に出席し、スロバキア、チェコ、ハンガリー及びポーランドの4カ国国防相は、防衛協力に関する行動計画の策定、V4バトルグループの設置、訓練分指関津V4戦略、越境地域館軍事行動について協議を行い、会合の最後には、V4国防相による共同声明への署名が行われた。

経 済

経済・財政政策

欧州委が廃棄物再利用指令に関しECJに付託【29日】

欧州委は、ポーランド政府が電気・電子機器廃棄物の再利用に関するEU指令を国内法制化していないとして、欧州司法裁判所(ECJ)に付託した。201

6年までに電気・電子機器廃棄物の45%、2019年までに85%を回収することを目標としており、EU加盟国は2014年2月までに国内法整備を行うことになっていた。欧州委は、罰金として1日当たり71、610ユーロを課すことを要請している。

マクロ経済動向・統計

3月の失業率は11.7%【24日】

中央統計局(GUS)によれば、3月の失業率は2月の12.0%より改善された11.7%となっている。3月末の登録失業者数は、前月より58,100人、前年同月より321,600人減少した1,860,600人。また、新規求人は、前月の57,800人、前年同月の61,100人より増加した69,900人となっている。

新規受注は引き続き増加【24日】

中央統計局(GUS)によれば、3月の新規受注は、前年同月比で2月の同0.2%増から更に増加した5.9%となっている。前月比では、2月の同0.7%増から増加した9.0%増。新規輸出受注は、前年同月比で2月の同6.8%減から大きく上昇した5.9%増、前月比でも2月の4.2%減から上昇した11.5%増となっている。

ポーランド産業動向

国有財産大臣－主要企業は引き続き株式を保有【29日】

1989年以降の国有企業の民営化に関し、カルピンスキ国有財産大臣は、当時8500あったうちの3%がまだ民営化されていないと述べている。民営化による政府の収入は1526億ズロチに上るとい

他方、経済安全保障や成長といった戦略的な観点から、鉱業、エネルギー、化学、軍事関連等に関連する主要な企業については、引き続き政府が関与を続ける述べている。なお、これら主要な企業は総額1000億ズロチ以上の資産価値を有するという。

エネルギー・環境

ポーランドーリトアニア間の電力系統が接続【24日】

ポーランドとリトアニアを結ぶ新たな電力系統が接続された。これにより、欧州とリトアニアの他、ラトヴィアやエストニア等のバルト海沿岸諸国の電力市場がつながることとなり、さらに、エネルギー安全保障の強化にもつながるものである。同開通式に参加したピエホチンスキ副首相兼経済大臣は、EUにおける電力供給における安全性や統合をさらに進めるとともに、競争力の強化につながると述べている。

ら約58キロメートルほどの長さになると見込んでい

る。また、Strachocinの周辺には、ガス供給のための関連設備の建設も予定されている。

Gaz-System社がスロヴァキアとを結ぶガスパイプラインの建設開始【23日】

Gaz-System社は、ポーランドとスロヴァキアを結ぶガスパイプラインの建設を開始したと発表した。同パイプラインは、ポーランド南西部にあるStrachocinか

OECD報告書がポーランドの環境保全に対する意識変革の必要性を指摘【23日】

OECDが23日に公表した環境保全成果レビュー報告書によれば、ポーランドは自然環境が回復している間は、石炭を始めとする化石燃料等に依存する状況が続くと指摘している。OECDの担当者は、ポーランドの経済や環境面での成長はEUの資金によるところが大きいと述べる一方、ポーランドは環境負荷の少ない移動手段や大気質の改善等に注意を払うべきであると指摘している。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf> にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいいらっしゃる場合には無

料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事

【予定】第3回日本祭り「Matsuri - Piknik z Kulturą Japońską」【5月30日(土)12時～19時】

ポーランド商工会、日本人会、日本大使館主催による第3回「日本祭り」がワルシャワのトルヴァルススポーツセンターで開催されます。和太鼓、舞踊、伝統音楽からポップまで様々なステージ演目、武道、着付け、書道、マンガ、生け花、けん玉等のワークショップ・展示など日本をまるごと体験できます。その他に、観光情報コーナーや企業展示、日本食の販売なども予定されています。入場無料。

開催場所: TORWAR(スポーツセンター) ul. Łazienkowska 6a 00-449 Warszawa

詳細: [facebook.com/Matsuri2014](https://www.facebook.com/Matsuri2014)

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/matsuri.html>

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【～5月18日(月)】

クラクフにて、日本美術技術博物館 Manggha 主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されています。

開催場所: クラクフ、日本美術技術博物館 Manggha, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/26>

【予定】中東欧書道コンクール 2015【5月1～15日(金～金)】

ワルシャワ日本語学校、ポーランド日本語教師会共催によるイベント『中東欧書道コンクール 2015』が開催されます。応募締切は5月15日。展示会は6月から予定されています。

詳細: <http://wsjj.pl/pl/menu/konkurs-kaligrafia/>

問合せ先: japonia.polska@gmail.com

【予定】ポーランド柔術アカデミー設立25周年記念行事【5月2～3日(土～日)】

イエレニャ・グラ市にて、イエレニャ・グラ柔術協会主催による、第19回ポーランド柔術アカデミー・ポーランド選手権及び第19回ポーランド柔術組手選手権大会が行われます。ポーランド柔術アカデミー設立25周年記念における日本文化デーも開催されます。

開催場所: イエレニャ・グラ, Park Sportowy Złotnicza Jelenia Gora, ul. Złotnicza 12

詳細: <http://jujitsu.jgora.pl/xxv-lecie-akademii/>

【予定】日本関連学会「日本の男性」【5月8～9日(金～土)】

クラクフ市にて、ヤギエロン大学極東学術サークル主催による学会『日本の男性』が開催されます。日本社会における男性の役割や地位についての講義が予定されています

開催場所: クラクフ, ul. Mickiewicza 22

詳細: https://pl-pl.facebook.com/events/692772970841608/?ref=3&ref_newsfeed_story_type=regular

【予定】第11回駅伝大会【5月9～10日(土～日)】

ワルシャワ市にて、ワルシャワマラソン基金主催による駅伝大会が開催され約750チームが参加します。大会期間中、折り紙、日本の遊具体験コーナー、浴衣の着付け、書道等の日本文化体験ブースが開催されます。

開催場所: Szczesliwicki 公園 (Agrykola から変更となりました。)

詳細: <http://www.ekiden.pl/>

【予定】ポーランド科学アカデミー植物園ピアノフェスティバル【5月15日(金)】

ワルシャワにて、ポーランド科学アカデミー植物園主催による「国際ピアノフェスティバル」が開催され、日本人ピアニストの演奏が行われます。

スケジュール:

5月24日 15時 ニシムラミホ

5月31日 14時 イシトシキ

6月7日 14時 カワベサチエ

6月14日 14時 ミヤケショウコ

6月14日 15時 ノムラアリス

開催場所: ポーランド科学アカデミー植物園, ul. Prawdziwka 2

詳細: <http://www.ogrod-powsin.pl/>

【予定】シェークスピア劇場ジャパン・ウィークエンド【5月15～17日(金～日)】

グダンスクにて、グダンスク・シェークスピア劇場主催による「ジャパン・ウィークエンド」が開催されます。劇団 柘の実・五十田安希主演「マクベス夫人」「オフィーリア幻想」公演のほか、日本伝統芸能についての講義、能のパフォーマンスなどが予定されています。

開催場所: グダンスク, ul. Wojciecha Boguslawskiego 1

詳細:

http://www.teatrszekspirowski.pl/article/repertuar/maj//index.php?id_item_tree=7ebc485f21c2555bbd1fde42dcd9c1cb

【予定】水曜映画上映会「ALWAYS 三丁目の夕日'64」【5月20日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、ALWAYS 三丁目の夕日'64」が開催されます(日本語音声、英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】そろばんコンクール【5月23日(土)】

ツェグウフにて、そろばんアカデミー主催による「そろばんコンクール」が開催されます。

開催場所: ツェグウフ, ul. Poprzeczna 27

詳細: <http://konkurs.akademiasorobanu.pl/>

【予定】第7回「サイレンズ・オブ・ザ・ボディ」国際マイムアートシアター講習会、プレゼンテーション【5月30日(土)～31日(日)】

ワルシャワ市にて、ワルシャワのマゾヴィエツキエ文化芸術センター主催による『第7回「サイレンズ・オブ・ザ・ボディ」国際マイムアートシアター講習 & 講演会』が開催されます。

開催場所: マゾヴィエツキエ文化芸術センター

詳細: www.mimearttheatre.pl

待ち合わせ先: info@mimearttheatre.pl

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 newsmai@wr.mofa.go.jp](mailto:newsmai@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)